

## 医療従事者確保・定着のための 経営・勤務環境改善研修（第2回）

令和3年11月16日（火）午後2時～午後5時に医療従事者確保・定着のための経営・勤務環境改善研修（第2回）がメルパルク京都およびオンライン参加（ハイブリッド方式）で開催された。参加者は会場3名、オンライン78名、計81名であった。

本年6月に「骨太の方針2021」が閣議決定され、コロナ禍においても医療制度改革などを進め財政健全化を目指す方針が示された。医療提供体制では、第8次医療計画で新興感染症対策が盛り込まれ、少子高齢化にコロナ禍の課題が加わり、病院の連携強化、機能強化・集約化の促進等を通じた地域医療構想の推進に拍車がかかるなか、病床機能報告に加え、外来機能の明確化・分化も推進していくことが示されている。



石井孝宜氏

このような状況を踏まえ、講師に石井孝宜先生（石井公認会計士事務所所長）をお招きし、「“これから何が”の視点から病院改革・第8次医療計画を考える」～来年4月病院に義務化される外来報告と病床機能報告の相乗りと題してご講演いただいた。

### 【講義内容】

#### I. 始まった「第8次医療計画等に関する検討会」を知る

- 2025年に向けた全体スケジュールを確認する  
医療計画（新興感染症・地域医療構想・医師確保計画・外来医療計画）は2024年の第8次医療計画に向けた取り組みは始まっており時間的余裕はない状況である。
- 地域医療構想等ワーキンググループの取組確認  
医師の適正配置の観点を含めた医療機能の分化・連携に関する推進方針、地域医療構想・医師確保計画のガイドライン等について詳細な検討が行われている。
- 外来機能報告等ワーキンググループの取組確認  
医療資源を重点的に活用する外来、外来機能報

告、地域における協議の場、医療資源を重点的に活用する外来を地域で基幹的に担う医療機関（以下、重点外来基幹病院）等について詳細な検討が行われている。

#### 4. 在宅医療等ワーキンググループの取組を確認する

在宅医療の推進、医療・介護連携の推進等について詳細な検討が行われている。

#### 5. 救急・災害医療提供体制に関するワーキンググループの取組確認

第8次医療計画の策定に向けた救急医療提供体制・災害医療提供体制の在り方等について詳細な検討が行われている。

### II. 入院改革：地域医療構想と病床機能報告

#### 1. 現在の「医療計画」が目指している方向を確認する

第8次医療計画において外来医療の提供体制の確保（外来医療計画）が加えられ、更に在宅医療の追加により疾病事業ごとの医療体制は5疾病6事業となる。

また令和6年度から新たに「新興感染症等の感染拡大時における医療」の追加が決まっている。

#### 2. 改革の成果：再検証対象医療機関436病院の意味を理解する

厚生労働省は、一昨年に公立・公的病院等について診療実績を分析し、地域医療構想の実現に向け、具体的対応方針の再検証対象医療機関として病院名を公表。

#### 3. 病院の「機能」と「数」は何処に向かうのか？

診療所、高齢者施設、訪問看護ステーション、介護医療院、保険調剤薬局は増加しているが病院だけが減り続けており、その根底には病床数が多いことが、病床あたりの医療従事者数を極端に低くし、過重労働を生んでいるとされている事にある。

### III. 外来改革：医療資源重点外来と外来機能報告

#### 1. 目的は、外来機能の明確化とかかりつけ医機能の強化？

日本医師会・四病院団体協議会における「かかりつけ医」と「かかりつけ医機能」および医療法における「かかりつけ機能」の定義について。

#### 2. またしても義務化は病院外来のみという実現

医療資源を重点的に活用する外来として悪性腫瘍手術の前後の外来、外来化学療法、外来放射線治療、紹介患者に対する外来などがあげられ、具

体的に症例をだし報告が必要となる。

### 3. 同時実施か？紹介状なし定額負担の増額と範囲拡大

大病院への患者集中を防ぎ、かかりつけ医機能の強化を図るため「重点外来基幹病院」を明確化し、その内で一般病床 200 床以上の病院に於いては、例外なく紹介状を持たない全ての患者に対し定額負担対象とする事を検討。

### 4. 行われようとしている再評価：その具体的なイメージの確認

2021 年 10 月 20 日に行われた第 4 回外来機能報告等に関するワーキンググループの資料につて。

### 5. 入院機能と外来機能の見える化により始まる病院「再評価」

「重点外来基幹病院」への診療報酬上の評価は外来診療ではなく入院診療で行われる事が検討されており、当該病院名の公表も予定されている。

### 6. 一番必要な「地域密着型病院」のイメージは見えただか？

現在の地域包括ケア担当病院と今後の「重点外来基幹病院」について。

## IV. 不可欠な現状認識、外来革命とも言える変化：3つの予兆の確認

### 1. オンライン診療の恒久化

骨太の方針 2021 にてオンライン診療を幅広く適正に活用するため、初診からの実施は原則かかりつけ医によるとしつつ、事前に患者の状態が把握できる場合にも認める方向で具体案を検討。

### 2. 保険証のオンライン確認、マイナンバーカードによる認証

オンライン資格確認システムの導入状況および運用開始に向けたスケジュールについて。

### 3. データヘルス改革・3つの Action

データヘルス改革に関する工程表および電子処方箋管理サービスの仕組みと運用について。

新型コロナウイルス感染症が世界規模で蔓延した事により、医療界における時代の変化が加速していく状況下においては、今までの概念にとらわれず新たな経営感覚や認識、意識を持つことが必要である。と最後に締め括られ研修終了。

2024 年度から開始される第 8 次医療計画に向け、主に病院への影響と大きな変化についてデータおよび私見も織りませ大変わりやすく解説していただき有難うございました。

(富田病院事務長・伴卓浩)